

2015年12月21日

報道関係各位

田辺三菱製薬株式会社

**「ラジカット®注 30mg」「ラジカット®点滴注射液 30mg」  
韓国にて販売許可取得**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：三津家 正之）は、当社連結子会社である三菱 タナベ ファーマ コリア社（本社：韓国 京畿道華城市、代表取締役社長：松岡 和治）が、「ラジカット®注 30mg、ラジカット®点滴注射液 30mg、（一般名：エダラボン）」（以下 ラジカット®）について、「筋萎縮性側索硬化症（ALS：Amyotrophic Lateral Sclerosis）における機能障害の進行を遅延させる」を適応症とした輸入販売許可を12月18日に取得しましたので、お知らせいたします。

ラジカット®は、当社が創製したフリーラジカル消去剤であり、日本においては、「1. 脳梗塞急性期に伴う神経症候、日常生活動作障害、機能障害の改善、2. 筋萎縮性側索硬化症（ALS）における機能障害の進行抑制」を適応症として、販売中です。

2015年6月に「筋萎縮性側索硬化症（ALS）における機能障害の進行抑制」の適応追加以降、11月末までに800名を超えるALS患者さんに使用されています。

田辺三菱製薬は、このたびのラジカット®の販売許可取得を通じて、韓国におけるALS治療の選択肢を広げることができると期待しています。

◀ 本件に関するお問い合わせ先 ▶  
田辺三菱製薬株式会社 広報部  
TEL：06-6205-5211（本社）  
TEL：03-6748-7664（東京本社）